



尾久西だより

荒川区立尾久西小学校
発行日 平成29年7月1日
発行者 校長 末永 寿宣

No. 317 7月号

基礎的・基本的な学力の向上を目指して

～「子供をほめて伸ばす」尾久西小学校の挑戦～

校長 末永 寿宣

本校では、子供たちの学習状況等に応じて、確かな学力の定着を図るための具体策を「学力向上マニフェスト」としてまとめ、校長の経営方針に基づいた教員の授業力向上策や、子供の学力向上策等に取り組んでおります。

子供たちにとって最も大切なのは、ほめられることで自信をもち、達成感を味わい、もっと勉強したいと思えるようにさせることです。そのために、子供の「主体的な学び」を直接支援し、基礎基本の徹底を図ることで、より一層の学力向上につなげることができます。

今年度は、基礎的・基本的な学力の向上に重点を置き、以下の通り、指導事業を設定し、教職員一丸となって取り組んでおります。(以下、平成29年度学力向上マニフェストより抜粋)



▲あらかわ寺子屋「尾久西学び塾」で学習する子供たち。基本的な四則計算が完璧に理解するまで学習しています。

| 本年度の指導事業名 | 取組の概要（実施内容） |
|--------------------|---|
| 【言語活動推進事業】 | ◇全教育活動において「音読・朗読」を根付かせるため、毎月の朗読教材及び暗唱教材を学年ごとに設定します。 |
| 【学校図書館活性化事業】 | ◇第三図書館を位置づけ、調べる学習の活性化を図るとともに、多目的な学びのスペースとしても活用します。 |
| 【学習漢字定着事業】 | ◇すべての学習の土台となる漢字の「読む力・書く力」を伸ばします。 |
| 【算数・国語大好き事業】 | ◇低学年から、一人一人の児童の状況に応じ、きめ細かく指導します。 |
| 【あらかわ寺子屋事業】 | ◇算数の四則計算に特化し、子供たちの学習のつまずきを発見し、「学び直し」を実施します。 |
| 【英語教育推進事業】 | ◇低学年では、発音記号を活用した語彙力の向上を図り、中学年では、「聞くこと」「話すこと」の活動を中心に行い、高学年では、「読むこと」「書くこと」に重点をおいて指導します。 |
| 【全校漢字・計算テストの取組み事業】 | ◇毎月末に全学年で実施し、8割以上を合格点とし、合格できるまで取り組ませます。 |

授業改善の推進 「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指して

7月から校内研究会で研究授業がスタートします。上記の事業を効果的に進めるためには、日ごろから授業の充実を図ることが不可欠です。そこで、全学級が研究授業を行い、子供個々の実態に応じた指導法を改善してまいります。

尾久西小の子供一人一人が、基礎的・基本的な知識・技能を習得し、思考力・判断力・表現力を伸ばし、意欲をもって学習に取り組むために、地域や保護者の方々のご理解とご協力をいただきながら、子供をほめて伸ばしてまいります。家庭学習等、ご協力をよろしくお願い申し上げます。